



望洋荘便り



第 61 号
平成20年
12 月発行

祝

「望洋荘」開設五周年を無事に過ぎ、
これも皆様からの御支援、御指導の賜と
心より御礼申し上げます。

「望洋荘」開設六年目を迎えるにあたって

— 老人福祉施設の取り組みべき課題は —

社会福祉法人りんさく福祉会

理事長

須田

俊

私共の「望洋荘」開設六年目を迎え、種々考えてみますと、老人福祉施設の取り組みべき課題が多くある事に気付きます。まず、時代の流れをみると、介護労働力の不足、看取り対策のための看護師不足があります。「高齢者増の時代」を目前にして、公的介護保険だけで高齢者の要介護支援をすることは困難になってきています。次年度に予定されている介護保険改定に期待しています。

しかし、社会的な変化を踏まえて、少しずつ地域社会が変わっていくとすれば、地域に密着した施設経営も考えなければと思っています。施設が提供するサービスを向上させるために食事、入浴、排泄、余暇等の基本活動の見直しと充実を行うこと。また、ターミナルケア（看取り）の活動について職員の意識の統一と技術の向上を行うこと。「望洋荘」を「生活住居」としてとらえる運営を推進し、利用者の居場所を大切にしたい環境づくりを取り組むこと。ボランティアが参加できる地域づくり、施設づくりを行い、情報公開を誠実に推進すること。「できる職員（能力重視）」から「うるお

いのある職員（生活の実感）」への介護支援の活動を充実させること。老人福祉施設に働く者として福祉の環境の中で「福祉職員の社会的地位」を向上させるため職員に対する教育をおこない、資質の向上を目指して資格の取得を支援し、職員が継続的に勤務でき、将来のライフキャリアプランを立てられるように、組織的、体系的な人材育成の仕組みをつくること、などがあると思われる。

私たち老人福祉施設を運営する経営管理者は、これらの目標、方針を明確にして事業を展開しなければならないのではないかと考えています。次に、この一年間の「望洋荘便り」の巻頭言のタイトルを列挙しますが、その中からも私共職員の理念を些かなりとも感じていただければ誠に幸いです。

- (四九) 「望洋荘」開設五年目を迎えるにあたって
- (五〇) 高齢者の医療とは
- (五一) 旧正月に思う―縄を綯(な)うということ―
- (五二) 仕事の基本を大切に
- (五三) 学力と実力について
- (五四) 新たにスタートする特定健診・特定保健指導について
- (五五) 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)における医療と問題点(一)
- (五六) 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)におけるターミナルケアに関する現状(二)
- (五七) 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)におけるターミナルケアへの関わり方と問題点(三)
- (五八) 敬老の日に寄せて
―望洋荘での百三歳と百一歳のお二方を祝う―
- (五九) ボランティア活動を目指す方々に
- (六〇) インフルエンザについて―早めのワクチン接種を―

「クリスマス会」

十二月二十三日（火）午前と午後の二回に分かれて、「クリスマス会」を開催いたしました。色とりどりに飾りつけられた会場と、サンタクロースやトナカイの登場で、皆様クリスマスの雰囲気味わい、楽しめました。家族会様より、入居者全員にひざ掛けのプレゼントがあり、入居者様に大好評でした。ご協力有難うございました。



「忘年会」四倉ユニット

十二月七日（日）午後十二時より、四倉ユニットにて「忘年会」を開催致しました。今回は、家族会様のご協力を得てとても豪華な料理を準備することが出来ました。また多くのご家族様に参加いただき、久しぶりの家族団欒に入居者の皆様もすごく嬉しそうな表情を見せ、いつも以上に笑顔が多く見られました。本当にありがとうございました。



「フラダンス&演歌ショー」B・フラット様

十二月九日（火）午後二時より「B・フラット」様に御来荘いただきました。「B・フラット」様は今年三月十一日にお越し頂き、今回が二度目の御来荘となります。前回も大好評であった懐メロの生演奏とダンスの皆様によります「フラダンス」をご披露いただきました。また、今回は女性ボーカルの方による「伊勢崎町ブルース」がとても印象的でした。



『一口健康メモ』&『現代の養生訓』の紹介 ③

理事長が医院開業より三十年間、年二回患者さん等に宛てた『暑中見舞葉書（一口健康メモ）』と『年賀葉書（現代の養生訓）』を紹介させて頂きました。

平成十八年 年賀

食生活改善が健康長寿

日本は世界に冠たる長寿国。だが、長寿国とはいえない。健康で人生を謳歌している高齢者が少ないから。日本WHO会員の家森先生の言葉を借りれば「死ぬまで元気」な人が少ない。その大きな要因が食事にあり、伝統的な日本食を食べていた昔の日本人に心筋梗塞の病気が少なかった。と述べています。

一日一食でも食事を健全なものに改善すれば生活習慣病は防げます――



平成十年 年賀

年をとったと思うな

年をとったと思うのは、今の仕事や人生そして健康に、弱気となり逃げ腰になった時です。生き方全体も消極的になり、卑屈になっていきます。人生は最後まで修業と心得て、健康で陽気に働ける事が最良なのです。

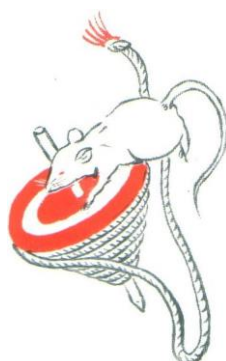
※健康管理は自分と奥様の二人三脚

―健康相談の出来る“かかりつけ医”を持ちましょう―

平成九年 年賀

老人は生きた宝

家をおこし、伝統を受け継ぎ、文化を築いてきた功労者、それが老人です。老人はその生き方のすべてが、家族の為の生きた手本です。老人を大切に、家族の中心に据えている家族では、家族の絆が強まり、すべてが順調にすすみ、そこには不幸や病気もおいそれとは近寄れない。



平成二〇年 年賀

インフルエンザは予防から

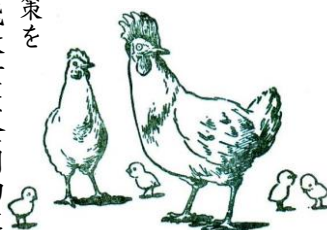
冬場に流行するインフルエンザ。普通の風邪と混同しがちですが、ウィルスの種類が異なります。三八〜四〇度の高熱、更に倦怠感、頭痛、関節痛、筋肉痛など全身の症状が強く見られます。特に高齢者や、呼吸器や心臓などに慢性の病気を持つ人は重病化することが多く、注意を要します。まずは体力不足、睡眠不足、栄養の偏り等ないように、体調を整え抵抗力をつけ、人ごみを避けましょう。

―インフルエンザは予防接種や初期治療が効果的です―

平成十七年 年賀

スギ花粉症の早期対策を

二〇〇五年スギ花粉飛散量は全国的に平年を上回り、大飛散になる可能性が高いと予測されます。東日本では平年の一・二倍、二倍となる見込みです。花粉症は発症が一〇人に一人と言われるほどの、いわば国民病となっています。その対処法は患者さんそれぞれ違って、症状に合った治療を行う事が大切です。その為にも、予防的な対策も含めて早めに受診し治療を開始しましょう。



平成十九年 年賀

口腔と健康

〈咀嚼と咬合が創る健康長寿〉

最近、食事がファーストフードや安易な健康補助食品、栄養剤の多用などで、ヒトの身体的に不可欠な行動である咀嚼が疎かにされ、種々な問題を引き起こしています。健康な咀嚼が健康、医療、快適な生活にとっていかに重要であるか、またそれを遂行する為の基を作ってください。

年末大掃除

各ユニットで、年末の大掃除を行いました。ご家族様にも、師走のお忙しい所ご協力を頂き、障子貼りや窓拭きに床掃除、それから、外回りの壁や網戸にサッシなどの隅々まで綺麗にして頂きました。これでよい年を迎えられます。本当に有難うございました。



「二〇〇吋大型スクリーン」



家族会様より、入居者様の映画鑑賞等に利用下さいという事で、100インチの大型スクリーンを購入頂きました。持ち運びが出来るタイプで、各ユニットの行事などで、恒例となりましたスライドショーにも活用させていただきます。ありがとうございました。

「施設内ショッピング」もりたか屋様

十二月十三日(土)午後二時より、いわき市平にあり「もりたか屋」様に来荘いただき、衣料品の施設内ショッピングを行いました。これから冬本番を迎え、暖かそうな衣類を沢山取り揃えていただき入居者様も、どれにしようかな?これもいいなあなどと、ショッピングを楽しまれました。なかなか、買い物にも出掛けられない季節だけに、本当にありがたい訪問でした。今年の冬もこれで、暖かく過ごせます。ありがとうございました。



一月の行事予定

一月一日(木)
「お正月初顔合わせ」午後十二時三十分
一月一〇日(土) 豊間ユニット
「新年会」午後十二時三十分
一月一一日(日) 勿来ユニット
「新年会」午後十二時三十分
一月一八日(日) 薄磯ユニット
「新年会」午後十二時三十分

「二月のお誕生会予定」

一月一〇日(土)
勿来 赤間 千代様 (九〇歳) 誕生会
一月二三日(月)
薄磯 杉浦 マツ子様 (八八歳) 誕生会
一月二五日(木)
勿来 三瓶 千里様 (九一歳) 誕生会
一月二六日(金)
薄磯 渡辺 茂男様 (七八歳) 誕生会
一月二八日(日)
四倉 星野 葉子様 (八二歳) 誕生会
一月二三日(木)
豊間 菅波 エツ様 (九六歳) 誕生会
一月二三日(金)
勿来 竹内 シゲ子様 (八一歳) 誕生会
一月二七日(火)
豊間 小林 とみ様 (八四歳) 誕生会
一月二八日(水)
豊間 齊藤 市子様 (八六歳) 誕生会

編集後記

『望洋荘』便り
平成二十年十二月三十一日発行
発行所 いわき市 平豊間字合磯三十九番地

社会福祉法人 平豊間字合磯三十九番地
介護老人福祉施設 望洋荘

電話 (0246) 55-7373
FAX (0246) 55-7255